

工事店様用

全量買取向け

ZMPMCF エコめがね

モバイルバックマルチコネクト

<パワコン接続タイプ>

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナ-SV センサ間 通信ケーブル加工マニュアル 山洋電気製 パワーコンディショナ用 Ver2.0

SV センサ設定ツール 設定内容	
<PCS メーカー>	山洋電気(三相)
<PCS 型式>	「P73D/P73E/P73F/P73H/P73J」
対象型式 :	P73F
P73D	P73H
P73E	P73J

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1. 目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクタ（以下 モバイルパックMC）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」の作成・施工手順を記載しています。

2. システム構成

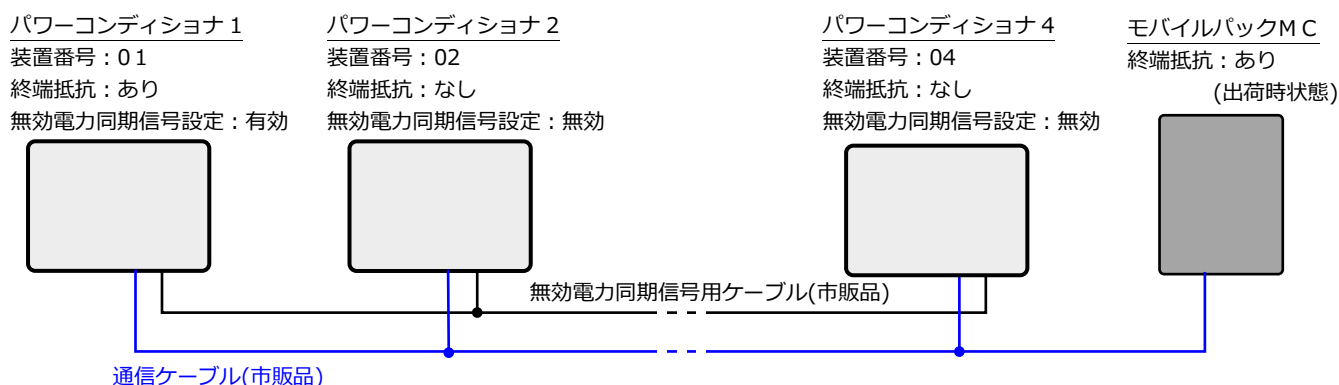
以下に、パワーコンディショナ 4 台接続のシステム構成例を記載します。

※ 型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認ください。

https://partner.eco-megane.jp/mc_pcs.html

※ 無効電力同期信号用ケーブルの接続方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアルをご確認ください。

P73J103RJC を 4 台設置する場合



3. パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブルの作成

3-1. 準備部材・工具

パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブル作成に必要な部材、工具を以下に記載します。また、その他のパワーコンディショナ間の通信ケーブルや無効電力同期信号用のケーブルについては、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を確認の上、市販品を入手、加工してください。

●部材 (パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル 1 本あたり)

部材名	サイズ・規格	数量
丸型圧着端子	パワーコンディショナ端子台側 穴径 M3.0 もしくは M3.5 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアルをご確認ください。)	4 個
シールド付きツイストペアケーブル	KPEV-SCF 0.5 mm ² - 2P(市販品) または相当品	1 本
絶縁テープ	-	任意の長さ

<参考>パワーコンディショナ間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブルに必要な部材について以下に記載します。

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認の上、市販品を入手、加工してください。

部材名	サイズ・規格	数量
丸型圧着端子	穴径 M3.0 もしくは M3.5 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認ください。)	(PCS 台数-1)×8 個
シールド付きツイストペアケーブル	KPEV-SCF 0.5 mm ² - 2P(市販品) または相当品	(PCS 台数-1)本

<参考>無効電力同期信号用ケーブルの部材について

無効電力同期信号用ケーブルに必要な部材について以下に記載します。

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認の上、市販品を入手、加工してください。

部材名	サイズ・規格	数量
丸型圧着端子	穴径 M3.0 もしくは M3.5 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認ください。)	(PCS 台数-1)×4 個
一般ケーブル	KPEV-SCF 0.5 mm ² - 1P(市販品) または相当品	(PCS 台数-1)本

●工具

工具名	サイズ・規格
ニッパー	-
ペンチ	-
プラスドライバー	-
マイナスドライバー	-
トルクドライバー	-
圧着工具	圧着端子サイズに適合するもの

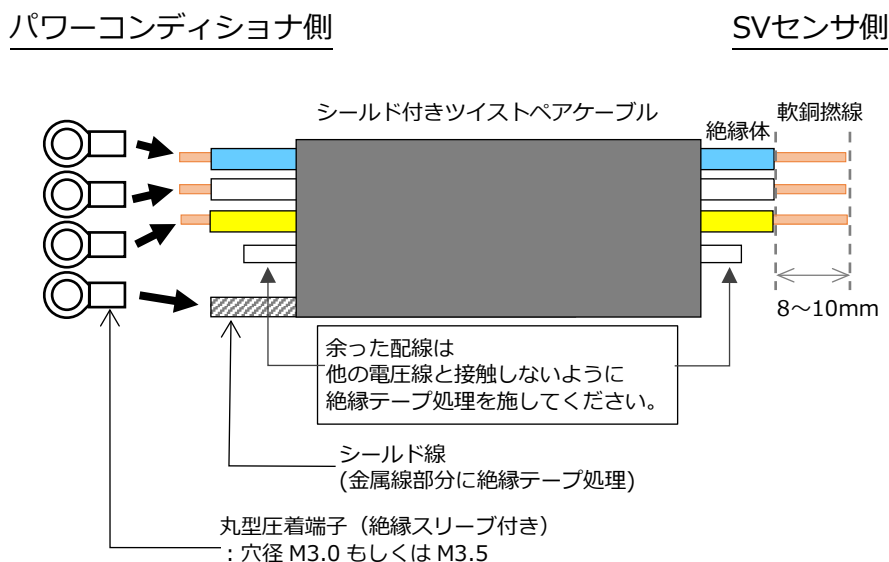
3-2. パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブルの加工

●ケーブル加工方法

パワーコンディショナ - SVセンサ間の距離に応じた長さのシールド付きツイストペアケーブルを用意してください。

SVセンサ側 : 絶縁体を8～10mm剥ぎとってください

パワーコンディショナ側 : 信号線およびシールド線の端に丸端子を圧着してください

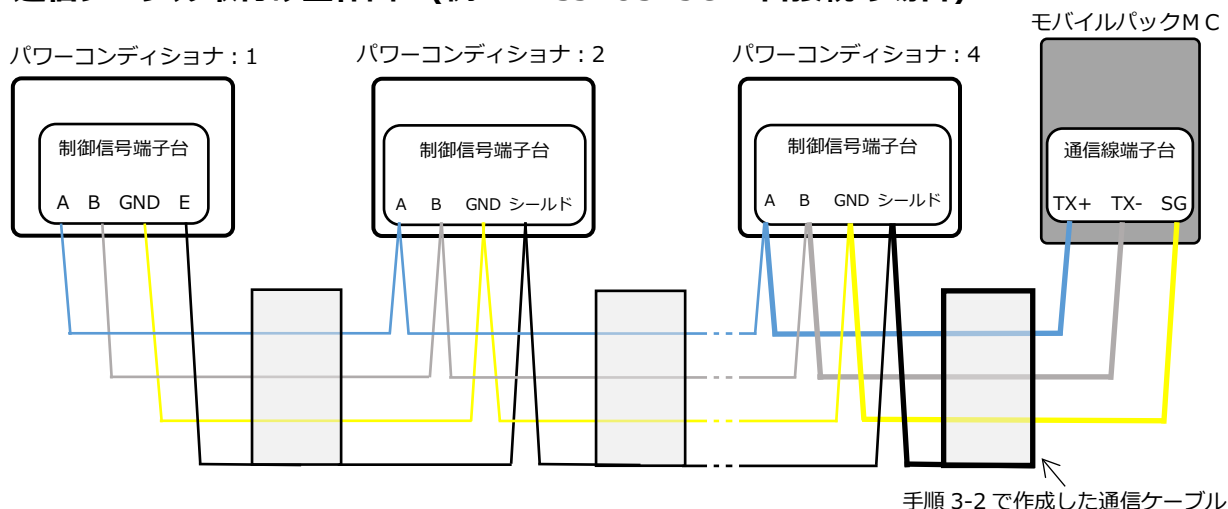


4. 通信ケーブルの取付け方法

<注意> 機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

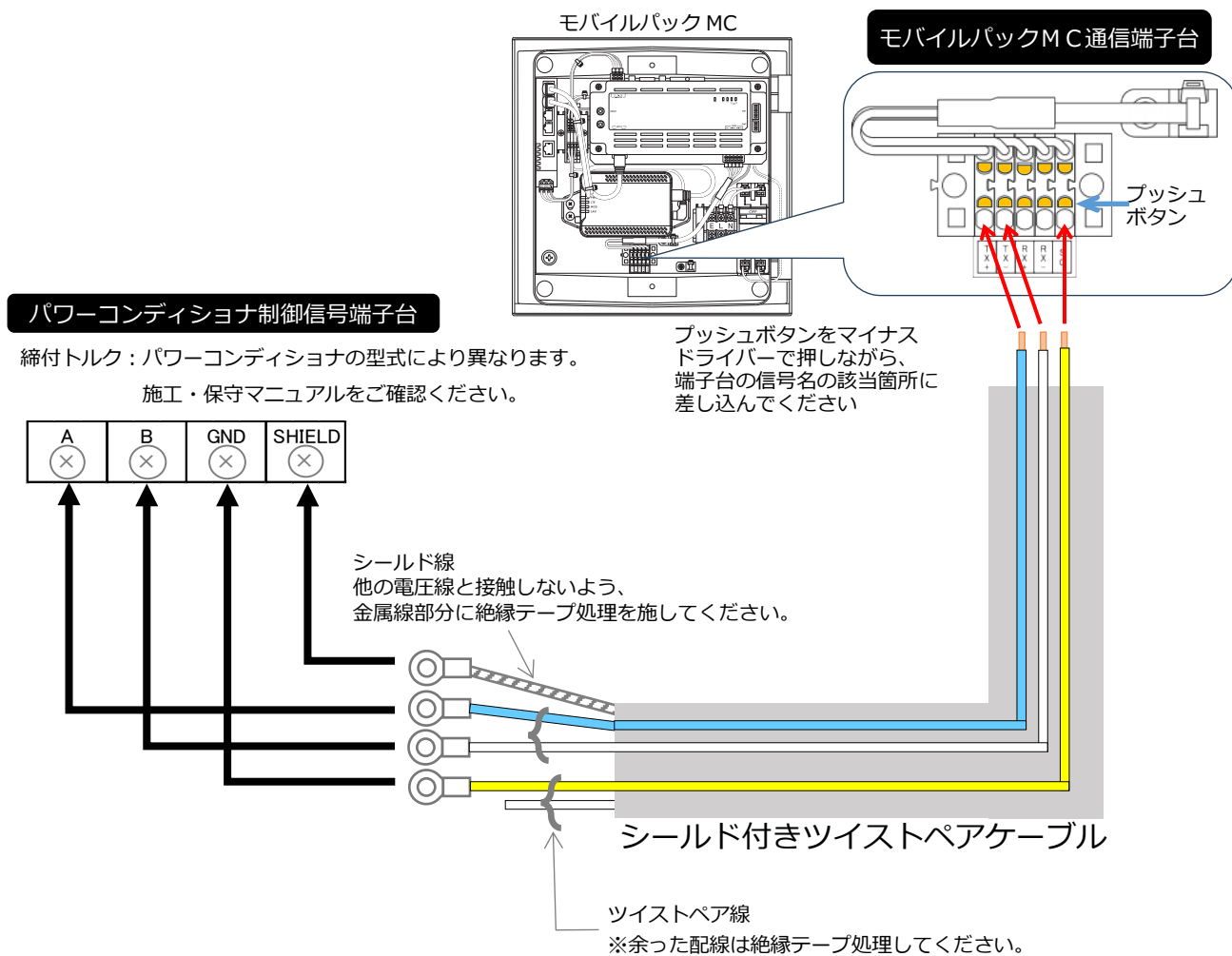
手順 3-2 で加工したケーブルで、モバイルパックMCの通信線端子台とパワーコンディショナの制御信号端子台の間を接続してください。パワーコンディショナ側の接続先については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認ください。また、パワーコンディショナ間の通信ケーブルについては、同様に施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

●通信ケーブル取付け全体図 (例 : P73J103RJC 4 台接続の場合)



※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

●パワーコンディショナ・SV センサ間通信ケーブル取付け部分図



●結線対応表

パワーコンディショナ 制御信号端子	モバイルパックMC 通信端子台
信号名	信号名
外部シリアル信号 A	TX+
外部シリアル信号 B	TX-
外部通信専用 GND	SG
シールドアース中継端子	-

5. その他

5-1. 無効電力同期信号用ケーブルの配線及びパラメータ設定

パワーコンディショナを複数台設置する際には、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、無効電力同期信号用ケーブルの配線等を行ってください。

5-2. 終端抵抗の設定

接続パターンにより、SVセンサ及び、パワーコンディショナの終端抵抗を設定してください。

<注意> 出荷状態では、SVセンサの終端抵抗はON状態で設定されています。

パターンAでご使用される場合は、SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

【パターン A（推奨）】モバイルバック MC が通信経路上の終端に設置されている場合

・モバイルバック MC :

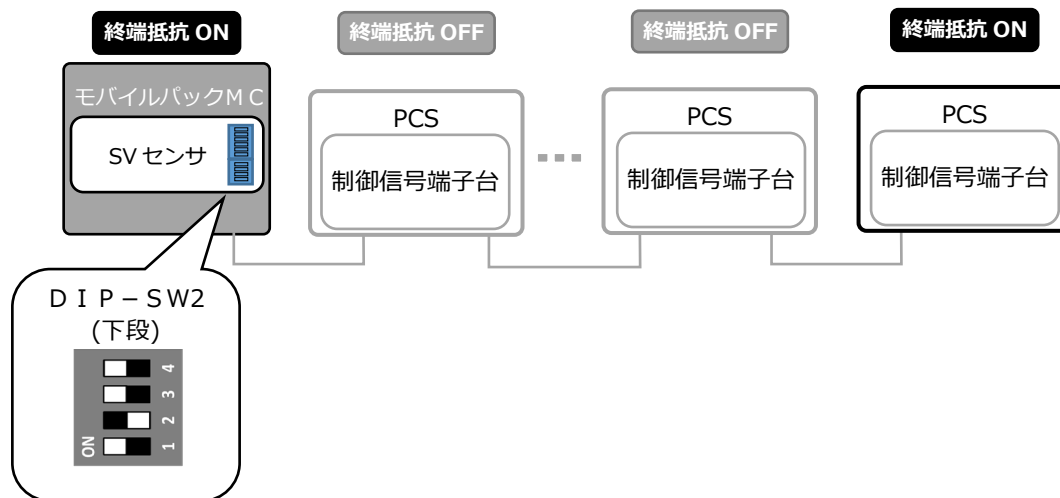
SV センサの終端抵抗設定を有効（DIP-SW2 No.1 を ON）に設定してください。

・パワーコンディショナ :

終端にあるパワーコンディショナの終端抵抗設定を「ON」(あり)にしてください。

通信経路の間にある他のパワーコンディショナについては、「OFF」(なし)にしてください。

●終端抵抗の設定（パターンAの場合）



※スイッチの図は、スイッチの状態を白の四角で表しています。

【パターン B】 モバイルバック MC が通信経路上の終端に設置されていない場合

- ・ **モバイルバック MC :**

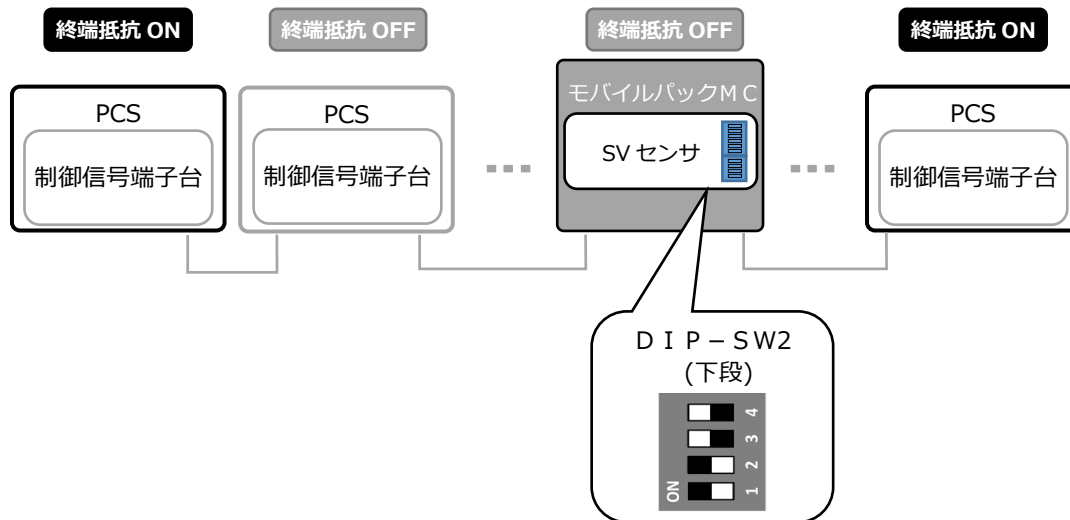
SV センサの終端抵抗設定を無効 (DIP-SW2 No.1 を OFF) に設定してください。

- ・ **パワーコンディショナ :**

終端にある 2 台のパワーコンディショナの終端抵抗を「ON」(あり)にしてください。

通信経路の間にあるパワーコンディショナについては、「OFF」(なし)にしてください。

● 終端抵抗の設定 (パターン B の場合)



※スイッチの図は、白の四角でスイッチの状態を表しています。

5-3. 装置番号(局番)の設定

パワーコンディショナの取扱説明書等に従い、パワーコンディショナの装置番号(局番)を設定してください。

※ 装置番号(局番)は1～9の範囲で設定してください。

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。